

(ご参考①) 中期経営計画の概要と平成19年度の取組内容

中期経営計画「LEAD THE VALUE計画」(平成19～21年度)の概要

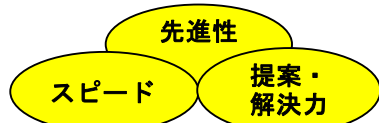
平成19～21年度

LEAD THE VALUE計画

お客さまの視点に立った
SMFGの『付加価値』を極大化する
ことにより、「最高の信頼を得られ
世界に通じる金融グループ」を目指す

お客さまの価値向上を
リードしていく存在に

SMFGの付加価値
(企業価値の源泉)



戦略施策

■ 成長事業領域
の重点的強化

「7つの
成長事業領域」

■ 持続的成長に
向けた
企業基盤の
整備

経営目標

- ・ 成長事業領域における
トップクオリティの実現
- ・ グローバルプレーヤーに相応しい
財務体質の実現
- ・ 株主還元の充実 (配当性向20%超)

平成21年度財務目標
(SMFG連結)

- ・ 当期純利益 : 6,500億円
- ・ Tier I 比率 : 8%程度
- ・ 当期純利益RORA : 1%程度
- ・ 経費率 (SMBC単体): 40%台前半

- ・ 連結ROE : 10-15%

平成19年度経営方針:「中期経営計画実現に向けた第一段階」

■ 成長事業領域の重点的強化

個人向け金融コンサルティング
ビジネス

支払・決済
・ コンシューマーファイナンス

法人向けソリューション
ビジネス

投資銀行・信託業務

グローバルマーケットにおける
特定分野

自己勘定投資

アセット回転型ビジネス

<これまでの主な取組み>

- ・ 投資信託・個人年金保険等の資産運用商品ラインアップの拡充
- ・ 19年12月に全面解禁される保険商品販売に向けた体制整備
- ・ 有人店舗網の拡充 (支店数 19年3月末: 406 ⇒ 9月末: 413)
▷ 東海地区における店舗網拡充、サービス提供を積極化
- ・ 金融商品取引法 (19年9月施行) への早期対応

- ・ セントラルファイナンスとの戦略的提携 (19年4月基本合意)
- ・ オーエムシーカードとの戦略的提携 (19年7月基本合意)

- ・ お客さまの経営課題解決に資するソリューション提供力の高度化
▷ プライベート・アドバイザリー本部の新設 (19年4月)
▷ 環境ソリューション室の新設 (19年10月)
▷ 国内シンジケーション・アレンジャーランキング第1位達成 (19年1～9月実績、トムソンフィナンシャル調べ)

- ・ アジア地域における拠点網の拡充
(蘇州工業園区出張所の開設、北京支店開設準備認可の取得等)
- ・ 特定プロダクツのグローバルベースでの推進体制の整備
(船舶ファイナンス、トレードファイナンス等)

■ 持続的成長に向けた企業基盤の整備

国内外におけるコンプライアンスの徹底

CS (お客さま満足度) 向上

中長期的目標と戦略施策を主軸とした業績評価

人材マネジメントの高度化

業務インフラの整備

ALM・リスク管理体制の高度化